

Cisco IOS システム ソフトウェアが稼働している Catalyst 6500/6000 シリーズ スイッチでのパスワード回復手順

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景](#)

[表記法](#)

[手順](#)

[出力例](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco IOS® システム ソフトウェアが稼働している Catalyst 6500/6000 シリーズ スイッチおよび Cisco 7600 シリーズ ルータでパスワードを回復する方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、Supervisor (スーパーバイザ) 1、Supervisor (スーパーバイザ) 2、Supervisor (スーパーバイザ) 720、仮想スイッチング システム (VSS) 1440 に基づいたシステムに適用されます。Supervisor (スーパーバイザ) 720 に基づいたシステムでは、このドキュメントは Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(17) SX 以降を実行している場合に適用されます。Supervisor (スーパーバイザ) 720 でこれより前のバージョンを実行する場合は、[12.2\(17\) SX 以前の Cisco IOS システム ソフトウェアが稼働している Supervisor \(スーパーバイザ \) 720 を搭載した Catalyst 6500 のパスワード回復手順](#)を参照してください。

注 : Virtual Switching System(VSS)1440ベースのシステムでサポートされているソフトウェアは、Cisco IOS®ソフトウェアリリース12.2(33)SXH1以降です。

背景

ハードウェアが異なるため、Cisco IOS システム ソフトウェアが稼働している Catalyst 6500/6000 および Cisco 7600 と Cisco 7200 シリーズ ルータでは、ブート シーケンスが異なります。ボックスの電源を再投入すると、スイッチ プロセッサ (SP) が最初にブートされます。しばらくすると (約 25 ~ 60 秒)、コンソールの所有権がルート プロセッサ (RP (MSFC)) に移行します。RP はバンドル ソフトウェア イメージのロードを続行します。SP がコンソールの制御を RP に渡した直後に、**Ctrl-brk** を押すことが重要になります。このブレイク シーケンスの送信が早すぎると、目的とは異なる SP の ROMMON モードに移動することになります。コンソールに次のメッセージが表示された後、ブレイク シーケンスを送信します。

```
00:00:03: %OIR-6-CONSOLE: Changing console ownership to route processor
```

この後のパスワードの回復は、通常のルータと同じです。

注：これ以降、Cisco IOS システムソフトウェアが稼働する Catalyst 6000 シリーズスイッチは、ルータと呼ばれます。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、「[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)」を参照してください。

手順

スイッチは、スイッチ上で稼働しているオペレーティング システムにより、ルータと同様に設定します。パスワードの回復手順は、ブレイク シーケンスを開始する前に約 25 ~ 60 秒長く待機する必要がある点を除き、Cisco 7200 シリーズ ルータと同じステップに従います。

1. ターミナルまたはターミナル エミュレーションを搭載した PC をルータのコンソール ポートに接続します。次のターミナル設定を使用してください。

```
9600 baud rate
No parity
8 data bits
1 stop bit
No flow control
```

必要なコンソール ケーブルの仕様は、[ケーブルの仕様ドキュメントに記載されています](#)。コンソール ポートに接続する手順については、[モジュール インストールガイド](#)に記載されています。[コンソール ポートへの接続：スーパーバイザ エンジン 専用セクションには役立つ情報が記載されています](#)。

2. まだルータへのアクセスがある場合は、**show version** コマンドを実行して、**コンフィギュレーション レジスタの設定を記録**します。通常は0x2102または0x102です。ここをクリックして、**show version** コマンドの出力を確認します。
3. ルータへのアクセスがなければ (ログイン パスワードや TACACS パスワードを忘れた場合)、コンフィギュレーション レジスタは 0x2102 に設定されます。
4. ルータをオフにしてから、電源スイッチを使用して再びオンにします。
5. **注意：ブレイクシーケンスは、RPがコンソールポートの制御を取得した後でのみ開始する必要があります。** RP がコンソール ポートの制御を取得した直後に、端末のキーボードで **Break キー** を押します。Cisco IOS ソフトウェアが稼働する Catalyst 6000 では、最初に SP がブートされます。ブートすると、RP に制御が渡されます。RP が制御を取得したら、ブレイク シーケンスを開始します。RP がコンソール ポートの制御を取得している場合は、次

のメッセージが表示されます (このメッセージが表示されるまではブレイク シーケンスを開始しないでください) 。

```
00:00:03: %OIR-6-CONSOLE: Changing console ownership to route processor
```

この後のパスワード回復手順はその他のルータの手順と同じです。ブレイク シーケンスが正しく動作しない場合、他のキーの組み合わせについて、[パスワード回復時の標準的なブレイク キー シーケンスの組み合わせを参照してください。](#)

- rommon 1> **confreg 0x2142** と入力して、設定をロードせずにフラッシュからブートします。
- rommon 2> プロンプトで **reset** と入力します。ルータが再起動します。ただし、保存済みの設定は無視されます。
- セットアップのそれぞれの質問の後に **no** と入力するか、**Ctrl+C** キーを押して初期セットアップ手順をスキップします。
- Router> プロンプトで **enable** と入力します。これでイネーブル モードになり、**Router#**
- 重要** : **configure memory** または **copy start running** コマンドを実行し、メモリに **Nonvolatile RAM (NVRAM)** をコピーします。 **configure terminal** コマンドは実行しないでください。
- write terminal** または **show running** コマンドを実行します。 **show running** コマンドおよび **write terminal** コマンドによって、ルータのコンフィギュレーションが表示されます。このコンフィギュレーションでは、すべてのインターフェイスで **no shutdown** コマンドが表示されます。これは、すべてのインターフェイスが現在シャットダウンしていることを意味します。パスワードは暗号化または非暗号化の形式で表示されます。
- configure terminal** コマンドを実行し、グローバル コンフィギュレーション モードに移行して変更を加えます。現在のプロンプトは **hostname(config)#** です。
- グローバル コンフィギュレーション モードで **enable secret < password >** コマンドを実行し、イネーブル パスワードを変更します。
- config-register 0x2102** コマンドまたはグローバル コンフィギュレーション モード (**Router(config)#**) のステップ 2 で記録した値を実行して、設定値を元の値に設定し直します。
- 仮想端末のパスワードがある場合は、変更します。

```
Router(config)#line vty 0 4  
Router(config-line)#password cisco  
Router(config-line)#^Z  
Router#
```

- 通常使用するすべてのインターフェイスに対して **no shutdown** コマンドを実行します。 **show ip interface brief** コマンドを実行し、インターフェイスとそれぞれの現在のステータスのリストを表示します。 **show ip interface brief** コマンドを実行するイネーブル モード (**Router#**次にインターフェイスの一例を示します。

```
Router#show ip interface brief  
Interface                IP-Address          OK? Method Status          Prol  
Vlan1                    172.17.10.10       YES TFTP    administratively down dow  
Vlan10                   10.1.1.1           YES TFTP    administratively down dow  
GigabitEthernet1/1      unassigned         YES unset   administratively down dow  
GigabitEthernet1/2      unassigned         YES TFTP    administratively down dow  
GigabitEthernet2/1      unassigned         YES TFTP    administratively down dow  
GigabitEthernet2/2      unassigned         YES TFTP    administratively down dow  
FastEthernet3/1         172.16.84.110     YES TFTP    administratively down dow  
<snip>...
```

```
Router#configure terminal  
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.  
Router(config)#interface fastEthernet 3/1  
Router(config-if)#no shutdown  
Router(config-if)#exit  
Router(config)# <do other interfaces as necessary...>
```

17. コンフィギュレーション モードを終了するには、**Ctrl z** を押します。現在のプロンプトは `hostname#` です。
18. **write memory** コマンドまたは **copy running startup** コマンドを実行し、変更を保存します。

出力例

次の例は、実際のパスワード回復手順を示します。この例は、Catalyst 6000 シリーズ スイッチを使用して作成されます。**show version** and **show module** コマンドから開始し、この例で使用されているコンポーネントを確認します。

```
Press RETURN to get started.
```

```
Router>enable
```

```
Password:
```

```
Router#show version
```

```
Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) c6sup1_rp Software (c6sup1_rp-JSV-M), Version 12.1(6)E, EARLY DEPLOYME
TAC Support: http://www.cisco.com/cgi-bin/ibld/view.pl?i=support
Copyright (c) 1986-2001 by cisco Systems, Inc.
Compiled Sat 17-Mar-01 00:14 by eaarmas
Image text-base: 0x60020950, data-base: 0x6165E000
```

```
ROM: System Bootstrap, Version 12.0(3)XE, RELEASE SOFTWARE
BOOTFLASH: MSFC Software (C6MSFC-BOOT-M), Version 12.1(6)E, EARLY DEPLOYMENT RE
```

```
Router uptime is 14 minutes
System returned to ROM by power-on (SP by reload)
System image file is "sup-bootflash:c6sup11-jsv-mz.121-6.E"
```

```
Cisco Catalyst 6000 (R5000) processor with 114688K/16384K bytes of memory.
Processor board ID SAD04281AF6
R5000 CPU at 200Mhz, Implementation 35, Rev 2.1, 512KB L2 Cache
Last reset from power-on
Bridging software.
X.25 software, Version 3.0.0.
SuperLAT software (copyright 1990 by Meridian Technology Corp).
TN3270 Emulation software.
24 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
2 Virtual Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
48 FastEthernet/IEEE 802.3 interface(s)
4 Gigabit Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
381K bytes of non-volatile configuration memory.
4096K bytes of packet SRAM memory.
```

```
16384K bytes of Flash internal SIMM (Sector size 256K).
Configuration register is 0x2102
```

```
Router#
```

```
Router#show module
```

Slot	Ports	Card Type	Model	Serial Number
1	2	Cat 6000 sup 1 Enhanced QoS (active)	WS-X6K-SUP1A-2GE	SAD043301JS
2	2	Cat 6000 sup 1 Enhanced QoS (standby)	WS-X6K-SUP1A-2GE	SAD03510114
3	48	48 port 10/100 mb RJ45	WS-X6348-RJ-45	SAD04230FB6
6	24	24 port 10baseFL	WS-X6024-10FL-MT	SAD03413322

```
Slot MAC addresses Hw Fw Sw
```

```
-----
 1  00d0.c0d2.5540 to 00d0.c0d2.5541  3.2  unknown      6.1(0.105)OR
 2  00d0.bcf1.9bb8 to 00d0.bcf1.9bb9  3.2  unknown      6.1(0.105)OR
 3  0002.7ef1.36e0 to 0002.7ef1.370f  1.1  5.3(1) 1999- 6.1(0.105)OR
 6  00d0.9738.5338 to 00d0.9738.534f  0.206 5.3(1) 1999- 6.1(0.105)OR
```

Router#

Router#**reload**

Proceed with reload? [confirm]

```
!--- Here you turn off the power and then turn it back on. !--- Here it is done with a reload
instead of a hard power-cycle. 00:15:28: %SYS-SP-3-LOGGER_FLUSHING: System pausing to ensure
console debugging. 00:15:27: %C6KPWR-SP-4-DISABLED: power to module in slot 2 set off (admin
reque) 00:15:28: %C6KPWR-SP-4-DISABLED: power to module in slot 3 set off (admin reque)
00:15:28: %C6KPWR-SP-4-DISABLED: power to module in slot 6 set off (admin reque) 00:15:28: %OIR-
SP-6-CONSOLE: Changing console ownership to switch processor 00:15:28: %SYS-SP-3-LOGGER_FLUSHED:
System was paused for 00:00:00 to ensure co. 00:15:30: %SYS-SP-3-LOGGER_FLUSHING: System pausing
to ensure console debugging. *** --- SHUTDOWN NOW --- *** 00:15:30: %SYS-SP-5-RELOAD: Reload
requested 00:15:30: %OIR-SP-6-CONSOLE: Changing console ownership to switch processor 00:15:30:
%SYS-SP-3-LOGGER_FLUSHED: System was paused for 00:00:00 to ensure co. 00:15:31: %OIR-SP-6-
REMCARD: Card removed from slot 1, interfaces disabled !--- First, the switch processor comes
up. System Bootstrap, Version 5.3(1) Copyright (c) 1994-1999 by cisco Systems, Inc. c6k_sup1
processor with 65536 Kbytes of main memory Autoboot executing command: "boot bootflash:c6sup11-
jsv-mz.121-6.E" Self decompressing the image : #####]
Restricted Rights Legend Use, duplication, or disclosure by the Government is subject to
restrictions as set forth in subparagraph (c) of the Commercial Computer Software - Restricted
Rights clause at FAR sec. 52.227-19 and subparagraph (c) (1) (ii) of the Rights in Technical
Data and Computer Software clause at DFARS sec. 252.227-7013. Cisco Systems, Inc. 170 West
Tasman Drive San Jose, California 95134-1706 Cisco Internetwork Operating System Software IOS
(TM) c6sup1_sp Software (c6sup1_sp-SPV-M), Version 12.1(6)E, EARLY DEPLOYME) TAC Support:
http://www.cisco.com/cgi-bin/ibld/view.pl?i=support Copyright (c) 1986-2001 by cisco Systems,
Inc. Compiled Sat 17-Mar-01 00:52 by eaarmas Image text-base: 0x60020950, database: 0x605FC000
Start as Primary processor 00:00:03: %SYS-3-LOGGER_FLUSHING: System pausing to ensure console
debugging ou. 00:00:03: %OIR-6-CONSOLE: Changing console ownership to route processor
```

```
!--- The RP now has control of the console. !--- This is when you send the break sequence.
System Bootstrap, Version 12.0(3)XE, RELEASE SOFTWARE Copyright (c) 1998 by cisco Systems, Inc.
*** Address Error (Load/Fetch) Exception *** Access address = 0x5e PC = 0x5e, Cause = 0x10,
Status Reg = 0x3040d003 ROM Monitor Can Not Recover From Exception A Board Reset Is Issued ***
Software NMI *** PC = 0xbfc0b6b0, SP = 0x00002a90 Cat6k-MSFC platform with 131072 Kbytes of main
memory Self decompressing the image : #####] ***
System received an abort due to Break Key *** signal= 0x3, code= 0x0, context= 0x6049ed68 PC =
0x601011ac, Cause = 0x20, Status Reg = 0x34008002 !--- You are now in ROMMON mode on the RP.
Continue the password !--- recovery procedure just as on any router. Changing the configuration
!--- register from 0x2102 to 0x2142 causes the router to ignore the existing !--- configuration.
You want it to be ignored because it has passwords that you do not !--- know. rommon 1 > confreg
0x2142
```

You must reset or power cycle for new config to take effect
rommon 2 > **reset**

```
System Bootstrap, Version 12.0(3)XE, RELEASE SOFTWARE
Copyright (c) 1998 by cisco Systems, Inc.
Cat6k-MSFC platform with 131072 Kbytes of main memory
```

```
Self decompressing the image : #####]
```

```
Attempt to download 'sup-bootflash:c6sup11-jsv-mz.121-6.E' ... okay
Starting download of 'sup-bootflash:c6sup11-jsv-mz.121-6.E': 8722810 bytes!!!!!!
Chksum: Verified!
Self decompressing the image : #####]
```

Use, duplication, or disclosure by the Government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c) of the Commercial Computer Software - Restricted Rights clause at FAR sec. 52.227-19 and subparagraph (c) (1) (ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS sec. 252.227-7013.

Cisco Systems, Inc.
170 West Tasman Drive
San Jose, California 95134-1706

Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (TM) c6sup1_RP Software (c6sup1_rp-JSV-M), Version 12.1(6)E, EARLY DEPLOYME)
TAC Support: <http://www.cisco.com/cgi-bin/ibld/view.pl?i=support>
Copyright (c) 1986-2001 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Sat 17-Mar-01 00:14 by eaarmas
Image text-base: 0x60020950, database: 0x6165E000

Cisco Catalyst 6000 (R5000) processor with 114688K/16384K bytes of memory.
Processor board ID SAD04281AF6
R5000 CPU at 200Mhz, Implementation 35, Rev 2.1, 512KB L2 Cache
Last reset from power-on
Bridging software.
X.25 software, Version 3.0.0.
SuperLAT software (copyright 1990 by Meridian Technology Corp).
TN3270 Emulation software.
24 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
1 Virtual Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
48 FastEthernet/IEEE 802.3 interface(s)
4 Gigabit Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
381K bytes of nonvolatile configuration memory.
4096K bytes of packet SRAM memory.

16384K bytes of Flash internal SIMM (Sector size 256K).

--- System Configuration Dialog ---

Would you like to enter the initial configuration dialog? [yes/no]: n

!--- The router ignores the saved configuration and enters !--- the initial configuration mode.
Press RETURN to get started! 00:00:03: %SYS-3-LOGGER_FLUSHED: System was paused for 00:00:00 to ensure conso. 00:00:04: %C6KPWR-4-PSINSERTED: power supply inserted in slot 1. 00:00:04: %C6KPWR-4-PSOK: power supply 1 turned on. 00:02:08: %SYS-SP-5-RESTART: System restarted -- Cisco Internetwork Operating System Software IOS (TM) c6sup1_SP Software (c6sup1_sp-SPV-M), Version 12.1(6)E, EARLY DEPLOYME) TAC Support: <http://www.cisco.com/cgi-bin/ibld/view.pl?i=support> Copyright (c) 1986-2001 by cisco Systems, Inc. Compiled Sat 17-Mar-01 00:52 by eaarmas 00:02:13: L3-MGR: 12 flush entry installed 00:02:13: L3-MGR: 13 flush entry installed 00:02:14: %SYS-5-RESTART: System restarted -- Cisco Internetwork Operating System Software IOS (TM) c6sup1_RP Software (c6sup1_rp-JSV-M), Version 12.1(6)E, EARLY DEPLOYME) TAC Support: <http://www.cisco.com/cgi-bin/ibld/view.pl?i=support> Copyright (c) 1986-2001 by Cisco Systems, Inc. Compiled Sat 17-Mar-01 00:14 by eaarmas 00:02:17: %C6KPWR-SP-4-DISABLED: power to module in slot 1 set off (admin reque) 00:02:18: %C6KPWR-SP-4-ENABLED: power to module in slot 3 set on 00:02:18: %C6KPWR-SP-4-ENABLED: power to module in slot 6 set on 00:02:28: sm_set_moduleFwVersion: nonexistent module (1) 00:02:38: %SNMP-5-MODULETRAP: Module 1 [Up] Trap 00:02:38: %OIR-SP-6-INSCARD: Card inserted in slot 1, interfaces are now online 00:02:56: %SNMP-5-MODULETRAP: Module 6 [Up] Trap 00:02:56: %OIR-SP-6-INSCARD: Card inserted in slot 6, interfaces are now online 00:02:59: SP: SENDING INLINE_POWER_DAUGHTERCARD_MSG SCP MSG 00:02:59: %SNMP-5-MODULETRAP: Module 3 [Up] Trap 00:02:59: %OIR-SP-6-INSCARD: Card inserted in slot 3, interfaces are now online Router>**enable**
Router#

!--- You go right into privilege mode without needing a password. !--- At this point, the configuration running-config is a default configuration !--- with all the ports administratively

down (shutdown). Router#**copy startup-config running-config**
Destination filename [running-config]? <press enter>

!--- This pulls in the original configuration. Since you are already in privilege !--- mode, the passwords in this configuration do not affect you. 4864 bytes copied in 2.48 secs (2432 bytes/sec) Router#**configure terminal**
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
Router(config)#**enable secret < password > [Choose a strong password with at least one capital letter, one number, and one special character.]**

!--- Overwrite the password that you do not know. This is your new enable password.

Router(config)#**^Z**

Router#

Router#**show ip interface brief**

Interface	IP-Address	OK?	Method	Status	Pro
Vlan1	172.17.10.10	YES	TFTP	administratively down	down
Vlan10	10.1.1.1	YES	TFTP	administratively down	down
GigabitEthernet1/1	unassigned	YES	unset	administratively down	down
GigabitEthernet1/2	unassigned	YES	TFTP	administratively down	down
GigabitEthernet2/1	unassigned	YES	TFTP	administratively down	down
GigabitEthernet2/2	unassigned	YES	TFTP	administratively down	down
FastEthernet3/1	172.16.84.110	YES	TFTP	administratively down	down

<snip>...

!--- Issue the no shut command on all interfaces that you want to bring up.

Router#**configure terminal**

Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.

Router(config)#**interface fastEthernet 3/1**

Router(config-if)#**no shutdown**

Router(config-if)#**exit**

!--- Overwrite the virtual terminal passwords. Router(config)#**line vty 0 4**

Router(config-line)#**password cisco**

Router(config-line)#**^Z**

Router#

!--- Restore the configuration register to its normal state so that it !--- no longer ignores the stored configuration file. Router#**show version**

Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) c6sup1_rp Software (c6sup1_rp-JSV-M), Version 12.1(6)E, EARLY DEPLOYME
TAC Support: <http://www.cisco.com/cgi-bin/ibld/view.pl?i=support>
Copyright (c) 1986-2001 by cisco Systems, Inc.
Compiled Sat 17-Mar-01 00:14 by eaarmas
Image text-base: 0x60020950, data-base: 0x6165E000

ROM: System Bootstrap, Version 12.0(3)XE, RELEASE SOFTWARE

BOOTFLASH: MSFC Software (C6MSFC-BOOT-M), Version 12.1(6)E, EARLY DEPLOYMENT RE)

Router uptime is 7 minutes

System returned to ROM by power-on (SP by reload)

System image file is "sup-bootflash:c6sup11-jsv-mz.121-6.E"

Cisco Catalyst 6000 (R5000) processor with 114688K/16384K bytes of memory.

Processor board ID SAD04281AF6

R5000 CPU at 200Mhz, Implementation 35, Rev 2.1, 512KB L2 Cache

Last reset from power-on

Bridging software.

X.25 software, Version 3.0.0.

SuperLAT software (copyright 1990 by Meridian Technology Corp).

TN3270 Emulation software.

24 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)

2 Virtual Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)

```
48 FastEthernet/IEEE 802.3 interface(s)
4 Gigabit Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
381K bytes of non-volatile configuration memory.
4096K bytes of packet SRAM memory.

16384K bytes of Flash internal SIMM (Sector size 256K).
Configuration register is 0x2142
```

```
Router#configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
Router(config)#config-register 0x2102
Router(config)#^Z
Router#
```

```
!--- Verify that the configuration register is changed for the next reload. Router#show version
Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) c6sup1_rp Software (c6sup1_rp-JSV-M), Version 12.1(6)E, EARLY DEPLOYME
TAC Support: http://www.cisco.com/cgi-bin/ibld/view.pl?i=support
Copyright (c) 1986-2001 by cisco Systems, Inc.
Compiled Sat 17-Mar-01 00:14 by eaarmas
Image text-base: 0x60020950, data-base: 0x6165E000
```

```
ROM: System Bootstrap, Version 12.0(3)XE, RELEASE SOFTWARE
BOOTFLASH: MSFC Software (C6MSFC-BOOT-M), Version 12.1(6)E, EARLY DEPLOYMENT RE)
```

```
Router uptime is 8 minutes
System returned to ROM by power-on (SP by reload)
System image file is "sup-bootflash:c6sup11-jsv-mz.121-6.E"
```

```
Cisco Catalyst 6000 (R5000) processor with 114688K/16384K bytes of memory.
Processor board ID SAD04281AF6
R5000 CPU at 200Mhz, Implementation 35, Rev 2.1, 512KB L2 Cache
Last reset from power-on
Bridging software.
X.25 software, Version 3.0.0.
SuperLAT software (copyright 1990 by Meridian Technology Corp).
TN3270 Emulation software.
24 Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
2 Virtual Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
48 FastEthernet/IEEE 802.3 interface(s)
4 Gigabit Ethernet/IEEE 802.3 interface(s)
381K bytes of non-volatile configuration memory.
4096K bytes of packet SRAM memory.
```

```
16384K bytes of Flash internal SIMM (Sector size 256K).
Configuration register is 0x2142 (will be 0x2102 at next reload)
Router#
Router#copy running-config startup-config
Destination filename [startup-config]? <press enter>
Building configuration...
[OK]
Router#
```

```
!--- Optional: If you want to test that the router !--- operates properly and that you have
changed !--- the passwords, then reload and test. Router#reload
Proceed with reload? [confirm] <press enter>
```

関連情報

- [LAN スイッチングに関するサポート ページ](#)
- [LAN 製品に関するサポート ページ](#)
- [Catalyst LAN スイッチおよび ATM スイッチの製品サポート](#)

- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)